

INFO-HIRO-21

第 489 号 2020 年 3 月 2 日
弘前大学総務部総務広報課

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、現在実施予定のイベントも、今後の状況によつては中止する場合がございます。予めご了承ください。中止の際は弘前大学公式ホームページ (<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>) にてお知らせいたします。

なお、2月発行の第488号に掲載しておりました3月6日（金）「糠塚いそし教授 最終講義（理工学研究科）」は中止となりました。

イベントのお知らせ

「リンゴシンポジウム～リンゴ機能性表示食品の届出と今後の展望～」開催のお知らせ（再掲）

青森県などリンゴ生産地域では、リンゴ関連商品の高付加価値化を行い将来にわたる発展を展望しており、保健学研究科では、平成27年より施行された「機能性表示食品制度」を活用したリンゴ関連商品の高付加価値化に貢献し、JAつがる弘前からリンゴ生鮮としては国内で初めてとなる「プライムアップル！（ふじ）」や加工品（ドライフルーツ）の届出の支援を行って参りました。

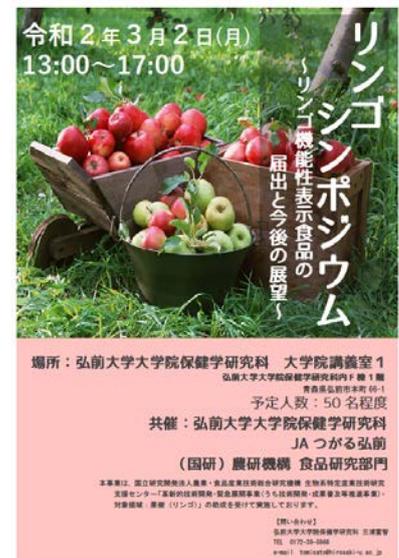
この度、リンゴの「機能性表示食品」の届出に関するノウハウを紹介するとともに、リンゴ産業の更なる活性化・発展のため標題のシンポジウムを開催いたします。

参加を希望される方は、事前にメールでお申し込みいただき、会場へお越しください。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 【日 時】 令和2年3月2日（月） 13:00～17:00
【場 所】 弘前大学大学院保健学研究科 大学院講義室1
（弘前市本町66-1）
【テ ー マ】 「リンゴ機能性表示食品の届出と今後の展望」
【申し込み】 事前申し込み制となります。
「お名前」「ご所属」を明記の上、件名を「リンゴシンポジウム申し込み」とし、次の申し込み先メールアドレスまでご連絡ください。
<申し込み先> miuralabo@hirosaki-u.ac.jp



【内 容】

- 開会の挨拶
- 13:10～13:35
講演1「リンゴの健康機能性（仮）」
講師 庄司 俊彦（農研機構 食品研究部門食品機能評価ユニット ユニット長）
- 13:35～14:00
講演2「JAつがる弘前における機能性表示食品プライムアップル！の開発（仮）」
講師 廣田 寛央（JAつがる弘前 指導部指導課 課長）
- 14:00～14:25
講演3 「リンゴ加工食品における機能性表示食品の取組み（仮）」
講師 竹内 正彦（長野県農村工業研究所 農業開発研究部 部長）
- 14:25～14:40 （休憩）
- 14:40～15:10
講演4 「リンゴの機能性表示食品の届出（仮）」
講師 庄司 俊彦（農研機構 食品研究部門食品機能評価ユニット ユニット長）
- 15:10～16:30
総合討議 「リンゴ機能性表示食品の今後の展望」
- 閉会の挨拶

【共 催】 弘前大学大学院保健学研究科
JAつがる弘前
(国研) 農研機構 食品研究部門

◇本事業は、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター「革新的技術開発・緊急展開事業(うち経営体強化プロジェクト)・対象領域：果樹」の助成を受けて実施しております。

【お問い合わせ】 弘前大学大学院保健学研究科 TEL: 0172-39-5966
Eメール: tomisato@hirosaki-u.ac.jp

大学院保健学研究科最終講義のお知らせ（再掲）

大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される 工藤 せい子 教授、柏倉 幾郎 教授、若山 佐一 教授、被ばく医療総合研究所 吉田 光明 教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

日時：令和2年2月20日（木） 13:00～15:30 **実施済**
令和2年3月3日（火） 13:00～15:30
場所：大学院保健学研究科 E棟6階 第63講義室

◆3月3日（火）

13:00～13:05 保健学研究科長挨拶
13:05～14:05 工藤 せい子 教授 「エヌたちとのケアリングで育まれた看護実践力」
14:30～15:30 柏倉 幾郎 教授 「弘前大学での18年」

問い合わせ先：大学院保健学研究科学事委員会：木立りり子（内線5922）
保健学研究科学務グループ（内線5470）



学 内 掲 示 板

学生特別支援室相談会開催のお知らせ

学生特別支援室は、障害等により修学や学生生活に困難のある学生からの相談に応じ、よりよい学生生活を送れるよう支援しています。

昨年に引き続き、障害等のある学生（疑いを含む）への支援について教職員と話し合う、または、相談し合うための機会として、2019年度後期は以下の日程で相談会を開催します。

障害等のある学生（疑いを含む）への支援に苦慮している、支援室スタッフに尋ねたいことがある、あるいは障害学生支援に関心がある教職員の参加をお待ちしています。

開催日： 2019年度後期 3月11日(水)

時 間： 14：30 ～ 15：30 （時間内の出入りは自由です。）

会 場： 附属図書館3階 グループラーニングルーム

対 象： 本学の教職員

参加方法： 事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

参加スタッフ： 室長，コーディネーター，カウンセラー，支援室員等

問い合わせ先： 教育推進機構学生特別支援室

内 線：3266 E-mail：g-shien@hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第52号」では、「発見！国立大学」において、内閣府「日本オープンイノベーション大賞」を受賞した弘前大学COIの取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第55号」

https://www.janu.jp/report/files/janu_vol55.pdf

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<https://www.janu.jp/report/>

その他、第52号・第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：INFO-HIRO-21は毎月1日、月1回発行しています。

講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿は発行予定日の7日程度前までに、掲載希望の旨付記し、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail：jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029